（毎週月曜日発行・定価50円）

絵画買取り致します！
油絵・日本画・版画・掛け軸等美術品全般
創業以来30年以上の信頼と実績
お気軽にご相談下さい
査定無料／出張査定も致します
画廊ルルド　越谷市千間台西1-8-10　【お問合せ】048-978-0036

読売新聞オンライン
毎月の新聞購読料金＋0円
紙面ビューアー機能で紙面をそのまま表示　毎朝5時に更新
お申し込み・お問い合わせはお近くの読売新聞販売店まで

読者と共に歩む
東武よみうり
週刊
THE TŌBU YOMIURI SHIMBUN　第2267号
2024年（令和6年）8月26日（月）
発行所　東武よみうり新聞社
〒343−0843
埼玉県越谷市蒲生茜町3−9
電話　(048)987−0611
Fax　(048)987−0614

広告のことならお任せ下さい
読者と共に歩む
東武よみうり新聞社
越谷市蒲生茜町3-9
☎048(987)0611㈹
FAX(987)0614

台所シェアして共同店舗

希望者が交代で料理提供

草加・つなぐば

お菓子係の中田さんと提供するメロンのパンナコッタ

＜つなぐばシェアアトリエカフェ＞草加市八幡町935の4
☎948・8240
営業時間：火〜木・午前11時30分〜午後3時30分。金、土・午前11時30分〜午後5時
定休日：日、月、祝日

草加市八幡町の「つなぐばシェアアトリエカフェ」で、店舗を持てない人や店舗があっても毎日は働けない人が、キッチンをシェアして飲食を提供している。ごはん係、お菓子係、カフェ係が毎日変わるため、内容も日替わりで楽しいと評判だ。夜だけ営業する飲食店をランチタイムに出店希望者が交代で借りて料理を提供するなどのシェアキッチンが全国に広がりつつあるが、それを先取りした形。ここで力を付け、自前の店を開業する人もおり、働くママの力になっている。

菓子工房「＋Healthyおやつ時間」の中田亜希子さんは、管理栄養士の知識を生かして、体と心に優しいデザートを提供するお菓子係だ。取材日にはお昼から入り「ガトーショコラ」（580円）、米ぬかが入った「ミルティプリンタルト」（580円）、「抹茶とほうれん草のバスクチーズケーキ」（550円）、「メロンのパンナコッタ」（550円）を開店の午前11時30分に合わせて作った。自分の焼き菓子工房を持っているが、ここで働くのは小学校4年の子どもがいるためという。ここをシェアして5年目、「土日に娘を連れてきて、宿題をさせながら仕事ができるので今後も続けたい」。月3〜4回、シェアしてる。

ごはん係の佐竹佐弥香さんは、「38Room」とし て洋食系の食事を提供している。自家製ラグーのラザニア、パテ・ド・カンパーニュ、キャロットラペ、いぶりがっこのポテトサラダなどにバゲットとスープがついて1200円。「笑顔になれる料理をモットーに、見てワクワクし食べておいしいものを提供しま す」。子どもが小さいため、月4回ほどシェアを利用している。「自分の店をゆくゆくという感じ。まだまだです」と現状を楽しんでいる様子だった。

開店と同時に盛況のカフェ

店を持てない人が活躍

カフェ係の菊地敦子さんは開店前から大忙しだ。金曜日には、獨協大学裏にあるパン屋「Pandy Bakery」のパンが入荷。米粉スイーツ「プチボヌール」のシフォンやカヌレなど焼き菓子の委託販売もこなし、その合間にカフェの注文に受ける。「ここは子育てしていても働ける。そういう思いを持った人が集まった場所」と話す。料理作家が作ったものを食べてもらいたいと、限定5セットで「つなぐばセット」コーヒー、デザート付きを1750円で提供している。

2階の子ども の遊び場によく来るという38歳の主婦は、「遊ばせた後、カフェでテイクアウトして家で食べる。自家製ラグーのラザニアはすごくおいしい」と持ち帰った。ランチに来た40代主婦は「カフェは3回目。毎日違うご飯が食べられるのでうれしい」。友人の女性（38）はネイルサロンを利用した後に「テイクアウトをよくします」と話していた。

ランチは「和食系」「洋食系」「創作料理・その他」の3種類。毎月の予定は、ホームページ（https://Shareatelier-tsunaguba.com/）で見ることができる。

「お菓子係とごはん係を募集中なので、やってみたい人がいたらぜひ」とカフェ店長の横澤博子さん（38）は話している。

いき活のススメ

36歳の所得倍増計画

根岸 幸徳（終活サポートこしがや 代表）

イラスト・手丸かのこ

舟橋裕二さんは1974年生まれの50歳。94年に20歳で建設会社に就職し、26歳で結婚、長男が誕生します。2003年にマイホームを購入し、同年長女が誕生。しかし、09年36歳、リーマンショックにより仕事が減少し、奥さんから「こんな稼ぎじゃやっていけない！」と言われました。

舟橋さんは3000万円の住宅ローンと家族を支えていかなくてはならない、しがないサラリーマンでした。お金を稼いでこいと言われても、労働でしか収入を得る方法を知らず、途方に暮れました。舟橋さんは考えました。きっとお金を手に入れる方法はあるはず、今は見えてないだけだと。

まずは情報収集のためたくさんの本を読みました。その中で『金持ち父さんと貧乏父さん』という本に出会いました。そこには「資産とは自分の財布にお金を入れてくれるもの、負債とは自分の財布からお金が出ていくもの」とありました。舟橋さんは衝撃を受け、資産を持つにはお金を不動産や紙の資産（株など）にして自分の代わりに働いてもらう必要があると気づきました。

舟橋さんはいきなり投資をせず、奥さんにも一緒に人生について考えてもらう機会だと、プレゼン資料を作成しました。最初にライフプラン（収支予測77歳まで）を作成し、将来的な家計の問題を可視化しました。すると子ども2人が大学進学する19年後、学費で家計が赤字に転落することが分かりました。

次に、支出削減プランで生命保険の見直しとして公的な補償や医療費の仕組みを資料にまとめました。最後に、家計の収支を補塡（ほてん）するため不動産投資の重要性を説明しました。「お金が無いのに投資って……」という奥さんの不安な思いも理解できるため、プレゼン資料で納得してもらい、当時まだやる人が少なかった競売で古い戸建てを160万円で落札し、徐々に不動産を増やして、見事危機を回避したのでした。

この経験から舟橋さんは、四つの学びを得ました。第一に、家庭円満にはある程度お金が必要だ。第二に、労働収入は時間を切り売りしているので限界がある。第三に、考え方が変わると行動が変わり、今まで気づかなかったことに気づける（不動産は競売が安い等）。第四に、奥さんに相談してから行動すると家族も応援してくれる。

舟橋さんは現在戸建て6軒を所有するサラリーマン不動産投資家です。36歳から始めた舟橋さんのライフプランニングの実践は、将来のお金の問題を解決するヒントになる、いき活モデルとして学ぶべきことが多いです。

◇

終活サポートこしがや☎048・963・0538

甘い実り シーズン到来

越谷・林ぶどう園

たわわに実った巨峰と林ぶどう園の田端さん

秋の味覚、ブドウの季節がやってきた——越谷市中島3の5の林ぶどう園（林新吉代表）は、23日から9月いっぱいまで開園し、連日、ブドウを買い求める人でにぎわっている。

今年のブドウの出来栄えは「雨が適度に降り、陽気も良かったので、粒も大きく、甘さが乗っている」と林信夫さん（69）。昨年から、ブドウ棚にビニールをかぶせてブドウに直接雨が当たらないようにする「雨よけ栽培」を開始し、出来栄えはさらに良くなった。

価格はシャインマスカット1房3000円、巨峰1キロ・グラム1500円。ブドウ狩りは入園無料で、採った分だけ量り売りとなる。営業時間は午前9時から午後5時。ブドウの時期は無休で開園する。

また、昨秋から直売店にスイーツのキッチンがオープン、娘の田端真紀さん（38）が販売を始めた。採れたてのブドウを使用した焼き菓子が人気で、シフォンケーキ、クッキー、マフィン、パウンドケーキなどが販売されている。「旬のブドウと焼き菓子を食べに来てください」と真紀さんは話している。

＜問い合わせ＞林ぶどう園☎9615・1079

災害廃棄物処理産廃業者と協定

八潮市

八潮市は2日、建材などの産業廃棄物の運搬や処分などを行う吉川市小松川の中間処理・リサイクル業、新和環境（梁川哲社長、本社・東京都新宿区）と「災害時における応急対策活動の協力に関する協定」を締結した＝写真＝。

これにより市は、大規模災害が発生した際、迅速な復旧・復興を行うため、道路の障害物などの撤去に必要な重機や人員を派遣してもらい、災害廃棄物の除去など応急対策活動を円滑に進めることができるようになる。

市役所で行われた締結式で、梁川社長は「有事の際の応援要請には迅速に対応したい」と強調。大山忍市長は「建物や橋が倒壊、崩落すると救急車も通行できず、支援物資も届かない」とし、「リスクが高まる中での備えや対応の一助を担っていただけてありがたい」と感謝を伝えた。

同社は吉川市内に「埼玉リサイクルセンター」を保有している。

松原手帳

今年4月に実施された全国学力テストで、中学校の国語の正答率が58・4％で、過去最低となったことがわかった。毎回、難易度が違うため単純比較はできないものの、「読む力」が低下していることは間違いない◆文部科学省は、国公私立に通う小学6年生と中学3年生を対象に、毎年、全国学力テスト（全国学力・学習状況調査）を実施している。中学生の国語の平均正答率は、前年度より11・7ポイント低くなり、2019年度に現在の出題形式に切り替わってから最低となった◆中でも、「読む」力をみる問題で正答率が最も低い48・3％となり、前年度より15・7ポイント下がった。「話す・聞く」は59・1％、「書く」は65・7％だった。また、問題形式別では、記述式問題の正答率が46・1％と悪かった◆テストと同時に生活習慣などを尋ねるアンケート調査も行われており、その結果を分析したところ、スマートフォンなどでSNSや動画視聴を行う時間が長いほど、正答率が低くなる傾向が見られたという◆今の10代は、物心ついた時からIT機器を使うのが当たり前の「デジタルネイティブ」世代である。スマホやSNSを悪者にしても始まらない。読む力の低下を防ぐにはどうしたらよいか、対策を考える必要がある。

短歌、俳句、川柳など　読者作品を募集

東武よみうり新聞社は、「みんなのページ」に掲載する読者の文芸作品（短歌、俳句、川柳）を募集します。

募集作品や応募方法は次の通りです。

【募集作品】文芸作品＝短歌、俳句、川柳で各部門1人1点まで（短歌、俳句、川柳の部門名を明記のこと）。

【応募方法】住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記して、〒343・0843 越谷市蒲生茜町3の9 東武よみうり新聞社編集部「読者の作品」係まで。1枚のはがきに応募する全部門の作品を記入できます。掲載の選考は当社で行います。応募作品の返却はいたしません。

【締め切り】9月4日必着。掲載は9月23日の予定。

9月4日締め切り

次回発行は9月2日

システム開発・パソコン・複合機・電話工事
監視・防犯カメラ工事・金庫・オフィス家具
先進のICT情報をお届けすること、それは私たちの使命です。
信頼されるサービスと先進的商品開発への熱き情熱。
マルチメディア時代の技術革新の波をいち早くキャッチする《情報発信基地》として、クオリティーの高いサービスを提供し、最も効率良いシステムを提案する「最先端ICT大陸」、それがビジネスランドの姿なのです。
旧日光街道（足立越谷線）新田駅入口
ビジネスランド
048-935-0200

感染対策をしていますのでご安心ください
当院では各種ウィルスや細菌に対しての感染対策を実施しています。
対策1 充分な換気対策
対策2 コップやエプロンなど使い捨ての物を使用
対策3 治療の基本器具など滅菌処理してウィルスを死滅
対策4 検温の実施
対策5 マスク・フェイスシールド・ビニールカーテンの使用
これ以外にも各種の感染対策をしています。
医療機関ですので一般的な店や施設よりも高度な感染予防対策をしています。どうぞご安心ください。

インプラント無料相談会
8/26(月)〜9/15(日)
インプラントにより人工の歯全体を固定
入れ歯　インプラント
（ストローマン・ジャパン株式会社より提供）
インプラント治療では、全ての歯を失っている場合、このようにインプラントで人工歯全体を支えます。しっかりと固定されるので、ご自分の歯のようにかめます。きちんとしたメンテナンスにより長期間使用できます。
入れ歯でお悩みの方へ! 相談・検査を無料で行っています。お気軽にご来院ください。
みさわ歯科がインプラント治療で選ばれる“4つ”の理由はこちらから
みさわ歯科 春日部　検索
簡単便利24時間ネット予約 時間指定できます!
土・日曜日も午後まで診療
ドクター8名による担当医制で治療説明・カウンセリングは丁寧にわかりやすく
負担や痛みの少ない治療を心がけている歯科医院
医療法人社団 みさわ会 みさわ歯科　歯科・小児歯科・矯正歯科・口腔外科　住所/埼玉県春日部市粕壁1-7-1　0120-11-8241　http://www.misawa-implant.jp/
医療法人社団 みさわ会 MISAWA DENTAL CLINIC　ミサワデンタルクリニック　歯科・小児歯科・矯正歯科・口腔外科　住所/埼玉県春日部市粕壁1-1-8　患者様用P20台　0120-296-718　http://misawakai.jp
診療時間
平日／9時〜13時　15時〜20時
土曜／9時〜13時　15時〜18時
日曜／10時〜13時　14時〜17時
無料送迎致します 要予約

東武よみうりホームページ「とーよみnet」https://www.tobuyomiuri.co.jp/
東武よみうりX（旧ツイッター）https://mobile.twitter.com/tobu_yomiuri
東武よみうりは読売新聞の購読者に無料でお届けします